

スクール・ミッション（社会的役割等）

【地域と連携した実習等をとおして、地域社会の将来に貢献できる人材を育成する学校】

- ・生徒一人一人の状況や個性に応じたきめ細かな指導を粘り強く実践し、進路実現の基盤となる学力を育成する。
- ・地域と連携した実習や就労体験等、地域の教育資源を活用して豊かな「教養、人間性、社会性」を育てる。
- ・自己と地域、社会との関わりを見つめ、「よりよい生き方」を探求するキャリア教育を推進し、地域社会の将来に貢献できる人材を育成する。

スクール・ポリシー（三つの方針）

★グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①本校の特色及び取組を生かした高大接続、教育課程の編成、授業改善により基礎学力の向上を図るとともに、さらなるキャリア教育の実践を推進します。
- ②規律ある学校生活の中で基本的な生活習慣を確立し、時代の変化に対応できる能力の向上を図ります。
- ③生徒一人一人の良さや可能性を伸ばし、自立した社会生活を営むことができる力を育てるとともに、生徒の自己実現を図ります。

★カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- 総合学科の本校では多様な科目開設という特徴を生かした教育活動を展開し、「産業社会と人間」を基本として3年間を見通したキャリア教育を充実させます。また、地域と連携した実習や就労体験等、地域の教育資源を活用して教養、人間性及び社会性を育てます。
- ①多様な進路希望に対応する選択科目を設け、資質・能力の育成に相乗的であるように教科等横断的な視点に立った指導であること。
 - ②学習の継続性に配慮し、主体的・対話的で深い学びが実践できるような基礎・基本を重視した教育課程を編成する。
 - ③ICTの活用も含め、生徒個々が自身の進路希望を意識した学習態度の早期醸成と高揚につながるものであること。
 - ④学校設定科目「キャリア実習」をはじめ、科目の設定にあたり地域産業、地域の人材を生かした授業展開ができること。

★アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～このような生徒を求めています～

「未来社会を生き抜く力を育む学び舎」、それが私たちの高校です。総合学科では、自身の興味・関心、適性及び進路希望等を踏まえ、多様な科目を履修することで、これからの時代に求められる資質・能力を育成することが期待されています。かつ、本校では、自身とともに他者も大切にしながら、失敗を恐れることなく何ごとにもチャレンジすることのできる生徒を求めます。

求める生徒像

- ①将来への目的意識をもち、主体的に学び問い続け、自らの可能性を広げようとする生徒
- ②挑戦を恐れず、失敗しても何度でもあきらめずに取り組み、新たな時代を切り拓こうとする生徒
- ③学業のみならず生徒会活動、学校行事、部活動等にも主体的かつ積極的に取り組む生徒
- ④多様性を尊重し協働的に取り組む良き友人関係を築き、心豊かなたくましい人間性を持った生徒